

周辺環境モニタリング調査結果について（平成25年夏季実施）

1 環境測定の結果

環境保全協定書第4第及び第5条による施設からの排ガスの調査結果については以下のとおりです。

①排ガス測定結果

測定日：平成25年7月9日

項 目	単 位	1号煙突	2号煙突	協定基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng - TEQ／m ³ N	0.021	0.023	0.05 以下	0.1 以下
ばいじん	g／m ³ N	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	0.08 以下
塩化水素	ppm	25	32	43 以下	430 以下
硫黄酸化物	ppm	0.2	0.2 未満	30 以下	約 3,000 以下
窒素酸化物	ppm	40	43	50 以下	250 以下

※ ng - TEQ／m³N

（1）ng（ナノグラム）…10億分の1g

（2）TEQ（毒性量等）…ダイオキシン類は種類によってそれぞれの毒性の強さが異なり、ダイオキシン類の量を毒性の最も強い2,3,7,8-TeCCDの毒性を「1」としたときの換算値

（3）m³N（ノルマルリュウベイ）…気温0℃、1気圧の状態における1m³

※ ppm…100万分の1

周辺環境モニタリング調査結果について

1 各種環境測定の結果

施設からの排ガス、騒音、振動、悪臭及び周辺環境の調査結果については以下のとおりです。

①排ガス等測定結果

測定日：平成26年1月29日

項 目	単 位	1号煙突	2号煙突	協定基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng - TEQ/m ³ N	0.010	0.017	0.05 以下	0.1 以下
ばいじん	g/m ³ N	0.001 未満	0.002	0.01 以下	0.08 以下
塩化水素	ppm	16	9.9	43 以下	430 以下
硫黄酸化物	ppm	3.7 未満	4.0 未満	30 以下	約 3,000 以下
窒素酸化物	ppm	18	37	50 以下	250 以下
一酸化炭素	ppm	17	10	30 以下	—

※ ng - TEQ/m³N

(1) ng (ナノグラム) … 10億分の1 g

(2) TEQ (毒性量等) …ダイオキシン類は種類によってそれぞれの毒性の強さが異なり、ダイオキシン類の量を毒性の最も強い2,3,7,8-TeCCDの毒性を「1」としたときの換算値

(3) m³N (ノルマルリュウベイ) …気温0℃、1気圧の状態における1 m³

※ ppm … 100万分の1

②騒音・振動・悪臭測定結果

・騒音 (敷地境界値)

測定日：平成26年1月23日午前6時～24日午前6時

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
朝(午前6時～午前8時)	デシベル	44	43～44	38～45	55 以下	60 以下
昼(午前8時～午後6時)		44～45	39～49	39～49	60 以下	65 以下
夕(午後6時～午後10時)		44	38～41	36～39	55 以下	60 以下
夜(午後10時～午前6時)		43～44	37～40	35～41	50 以下	50 以下

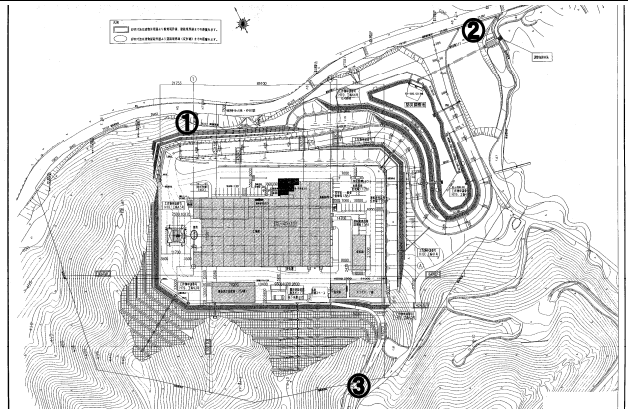
※音の強さの目安

60…日常の会話

50…静かな事務所

40…図書館や静かな住宅地

30…郊外の深夜



・振動（敷地境界値）

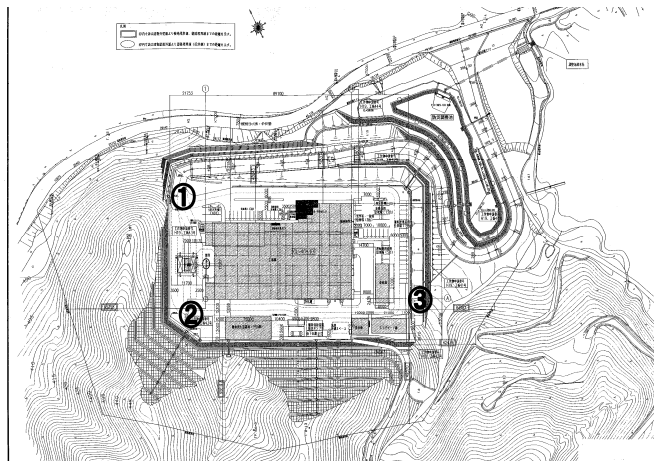
測定日：平成26年1月23日午前6時～24日午前6時

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
朝(午前8時～午後8時)	デシベル	30未満	32～34	30未満	60以下	65以下
夜(午後8時～午前8時)		30未満	33～34	30未満	55以下	60以下

※振動の強さの目安

55～65…静止している人だけ感じる

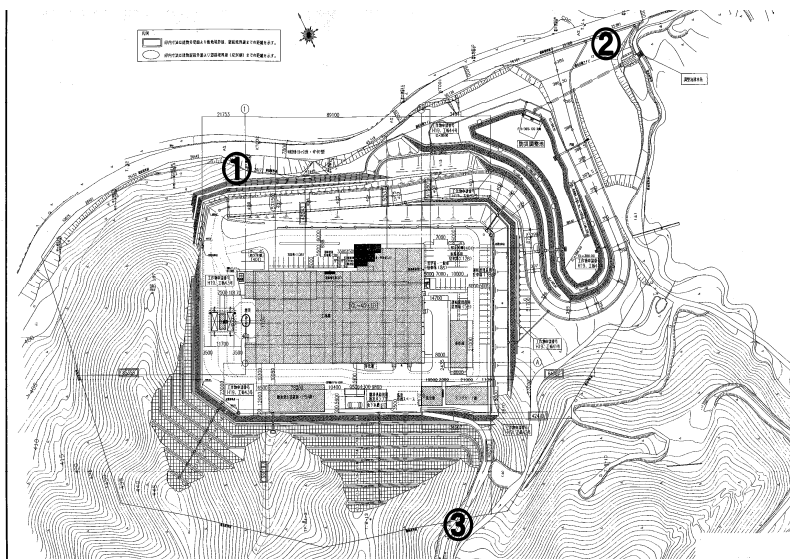
45～55…人体に感じない程度



・悪臭（敷地境界値）

測定日：平成26年1月29日

項 目	地点①	地点②	地点③	協定基準値	国県基準値
臭気強度	0	0	0	2.5以下	—



③周辺環境モニタリング大気質調査

測定日：平成26年1月23日～29日

測定結果

測定箇所：平ヶ崎ストックヤード

項 目	区 分	単 位	今回測定値	建設前測定値
ダイオキシン類	平均値	pg - TEQ/m ³	0.018	0.014
窒素酸化物	期間平均値	ppm	0.002	0.005
	1時間値の最高値		0.011	0.020
二酸化硫黄	期間平均値	ppm	0.001	0.002
	1時間値の最高値		0.003	0.005
浮遊粒子状物質	期間平均値	mg/m ³	0.009	0.006
	1時間値の最高値		0.036	0.031
塩化水素	期間平均値	ppm	0.003 未満	0.003 未満
	1時間値の最高値		0.003 未満	0.003 未満
光化学オキシダント	期間平均値	ppm	0.026	0.026
	1時間値の最高値		0.044	0.046
風向	最多風向	—	西	西
風速	期間平均値	m/s	1.2	1.1
	期間最高値		3.2	5.3

※pg（ピコグラム）…1兆分の1g

※建設前測定…調査期間 H17. 12. 20～H17. 12. 26

環境基準

物 質	環 境 上 の 条 件
ダイオキシン類	年平均値が 0.6pg TEQ/m ³ 以下であること。
窒素酸化物	1時間値の1日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1時間値が 0.1ppm 以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が 0.20 mg/m ³ 以下であること。
塩化水素	目標環境濃度 1時間値：0.02ppm
光化学オキシダント	1時間値が 0.06ppm 以下であること。 参考…注意報発令基準：0.12ppm 以上となりその状態が継続すると予想されるとき

※環境基準は、「維持されることが望ましい基準」であり、行政上の政策目標である。これは、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていかうとするものである。（環境省HPより抜粋）

※塩化水素は通達による目標値

④周辺環境モニタリング水質調査

測定結果

試料採取日 平成25年11月13日

項 目	単位	地点①	地点②	地点③	地点④	建設前測定値	基準値
水温	℃	8.5	8.8	9.6	9.6	5.0	—
気温	℃	5.9	6.4	8.3	8.3	11.2	—
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
透視度	度	30 以上	30 以上	30 以上	30 以上	50 以上	—
色度	度	1.4	1.3	1.0	1.0	2.0	—
流量	m ³ /分	0.35	1.17	35.52	38.83	15.8	—
水素イオン濃度 (PH)	—	7.6	7.4	7.6	7.6	7.7	6.5～8.5
浮遊物質 (SS)	mg/L	1.0 未満	1.0 未満	1.0 未満	1.0 未満	1.0 未満	25 以下
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.8	0.8	0.5 未満	0.5 未満	1.3	—
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5	1.5	2 以下
溶存酸素容量 (DO)	mg/L	11	10	11	11	9.1	7.5 以上
大腸菌群数	MPN/100mL	78	330	490	490	23	1,000 以下
全窒素	mg/L	0.54	0.62	0.49	0.47	0.57	—
りん	mg/L	0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.002	—
亜鉛	mg/L	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.002 未満	—

地点①…センター雨水排水口上流側

地点②…センター雨水排水口下流側

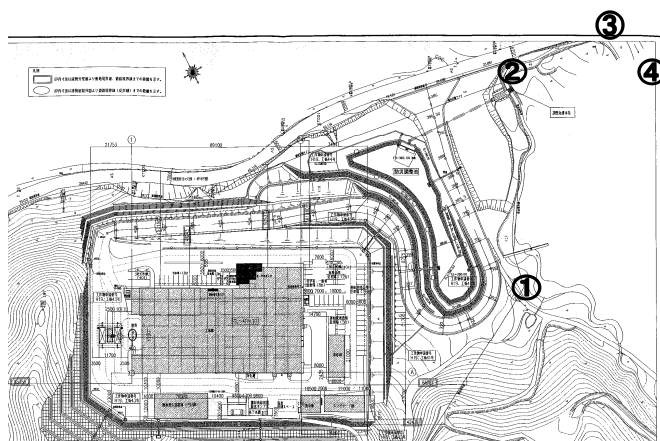
地点③…白崖橋上流側

地点④…白崖橋下流側

※建設前測定

試料採取日…平成18年1月26日

採取箇所…地点④白崖橋下流側



⑤周辺環境モニタリング土壌調査

測定日：平成26年1月24日

測定場所：平ヶ崎ストックヤード

測定結果

項 目	単 位	今回測定値	建設前測定値	環境基準値
総水銀	mg/L	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 以下
ニッケル	mg/L	0.01 未満	—	—
銅	mg/kg	1 未満	1	125 未満
鉛	mg/L	0.005 未満	0.005 未満	0.01 以下
六価クロム	mg/L	0.005 未満	0.02 未満	0.05 以下
亜鉛	mg/L	0.1 未満	—	—
カドミウム	mg/L	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下
ダイオキシン類	pg - TEQ/g	6.5	16	1,000 以下

※建設前測定値は平成17年度に平ヶ崎ストックヤード南側のテニスコート脇での調査結果である。